

製品安全データシート

【製造社情報】

会社名 株式会社 ツネミ
 住所 〒800-0117
 福岡県北九州市門司区恒見1313-13
 連絡先 TEL 093-481-0278 FAX 093-481-0390

作成・改定記録 平成30年8月1日
 作成日 平成22年1月5日

【製品名】 ひびうめ〜る

推奨用途及び使用上の制限

コンクリート、モルタル構造物のひび割れ充填材として用いられる。

①. 【危険有害性の要約】

GHS分類

GHSラベル要素



健康有害性

皮膚腐食性／刺激性 区分1
 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分1
 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2(呼吸器系)
 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(呼吸器系)

危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 吸入した場合、臓器(呼吸器系)の障害のおそれがある
 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(呼吸器系)の障害のおそれがある

注意喚起語

危険

注意書き

[安全対策]

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 粉塵を吸入しないこと。
 保護手袋および保護眼鏡や保護面を着用すること。
 取り扱い後はよく手を洗うこと。
 この製品を使用する際に、飲食または喫煙をしないこと。

[応急措置]

吸入した場合、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息すること。気分が悪いときは医師の手当てを受けること。

[保管]

部外者が触れないような措置をし、保管すること。

[廃棄]

内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

②. 【組成及び成分情報】

単一製品・混合物の区別 混合物

種類

化学名又は一般名	CAS番号	管報公示整理番号
珪酸カルシウム	12168-85-3	1-149
アルミン酸カルシウム	12042-78-3	9-2408
鉄アルミン酸カルシウム	-	-
硫酸カルシウム	7778-18-9	1-193
高炉スラグ	65996-69-2	-

- ・ 労働安全衛生法第57条の2第1項(通知対象物 酸化カルシウム) 化学式: CaO
 ひびうめ〜るに酸化カルシウムとして最大2%含有する可能性がある。
- ・ 化学物質排出把握管理促進法 第一種、第二種指定化学物質に該当しない。

③.【応急処置】

目に入った場合	こすらずに清潔な流水で15分以上洗い流す事。刺激が残る場合は医師の手当て、診断を受ける。
皮膚に付着した場合	石鹼を使用して水で良く洗う。 刺激が生じた場合は医師の手当て、診断を受ける。
吸引した場合	新鮮な空気のある場所へ移動させ、鼻をかみ、うがいを行う。 気分が悪い場合は医師の手当て、診断を受ける。
誤飲した場合	直ちに吐き出させ、うがいを行う。 被災者の意識がもうろうとしている場合、意識が無い場合は、無理に吐かせずに速やかに医師の処置を受ける。

④.【火災時の措置】

適切な消化剤	不燃物質であるため必要としない。
使ってはならない消化剤	情報なし。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な防護具や耐火服を着用する。

⑤.【漏出時の措置】

人体に対する注意事項	回収作業には、保護手袋、保護長靴、保護眼鏡、防塵マスク等の防護具を着用する。
環境に対する注意事項	粉塵が飛散しないようにする。 濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しない対策をとる。
封じ込め及び浄化方法	漏出、飛散した場合は、掃除機、スコップ、箒等により、できるだけ粉体の状態で回収し廃棄まで容器で保管する。床面等に残ったものは、水で洗浄する。
回収	回収物や洗浄水等は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき処分する。

⑥.【取扱い及び保管上の注意】

取扱い

技術的対策

- 取扱者のばく露防止：眼、皮膚等への接触を避けるために、適切な防護具(保護手袋、保護長靴、保護眼鏡、防塵マスク等)を着用する。
取扱い後は、顔、手、口等を水洗いする。
- 局所排気・全体排気：屋内で取り扱う場合は、換気に注意する。
- 安全取扱注意事項：粉塵が発生しないように取り扱う。
接触回避：アルカリ性なので、酸性の製品との接触を避ける。

保管

安全な保管条件

混触禁止物質

水と接触のおそれがない場所に貯蔵すること。
乾燥した場所に保管する。

⑦.【曝露防止及び保護装置】

管理濃度	(労働安全衛生法・作業環境評価基準)	3mg/m ³
許容濃度	(日本産業衛生学会)	
	第2種粉塵	吸入性粉塵 1mg/m ³ (TWA)
		総粉塵 4mg/m ³ (TWA)

保護具

呼吸器の保護具	防塵マスク
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護	保護長靴、保護衣

設備対策

粉塵が発生する場合、局所排気設備を取付けることが望ましい。

⑧.【物理的及び化学的性質】

形状	粉末
色	灰血色
臭気	無臭
pH	水と接触すると12～13
融点	約1350℃
密度	2.70～3.30g/cm ³
溶解性	水に難溶
燃焼性	不燃性
その他のデータ	爆発性なし、水硬性

⑨.【安定性及び反応性】

安定性	通常の取り扱い状況下では安定である。
反応性	水と反応して安定固化する。
危険有害反応可能性	該当しない
危険有害な分解生成物	該当しない

⑩.【有害性情報】

急性毒性	データなし
皮膚浸蝕性及び皮膚刺激性	水と接触すると強アルカリ性を呈し、鼻、皮膚に対し刺激性、鼻の内部組織、皮膚に炎症を起こす可能性がある。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	水と接触すると強アルカリ性を呈し、眼に対し刺激性があり、目の角膜に炎症を起こす可能性がある。
呼吸性感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性、単回曝露	データなし 特定標的臓器毒性(単回曝露)を持つと分類されている酸化カルシウムを最大2%含む可能性があるので、区分2(呼吸器系)分類
特定標的臓器毒性、反復曝露	多量に長時間吸入すると「塵肺」になる恐れがある。特定標的臓器毒性(反復曝露)と分類される酸化カルシウムを最大2%含む可能性で、区分2(呼吸器系)分類
吸引性呼吸器有毒性	データなし

⑪.【環境影響情報】

生態毒性	環境生物に対し有害であるとの情報なし
残留性・分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層有害性	データなし
環境基準	土と混合した改良土からは、土壌環境基準を超える六価クロムが溶出する場合がありますので事前に試験を行い、溶出量を確認する。

⑫.【廃棄上の注意】

残余廃棄物	固化後、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄する。 洗浄水などの排水は、水質汚濁防止法等の関係諸法令に適合するように十分留意しなければならない。
-------	---

⑬.【輸送上の注意】

国際規約	該当しない
国内規約	該当しない
安全対策	包装資材の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。

毒物及び劇物取締法	該当しない
労働安全衛生法	(粉塵障害防止規則)
労働安全衛生法第57条の2第1項	(通知対象物酸化カルシウム)
化学物質排出把握管理促進法	該当しない

⑮.【その他の情報】

- その他
- : 記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保障するものではありません。なお、新しい知見により訂正されることがあります。
 - : 危険、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意してください。
 - : SDSの注意事項は、通常の使用条件において適用されるものです。特殊な取扱いをされる場合は、ご使用者の責任において安全対策を実施してください。

【記載内容の取り扱い】

全ての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等をよく検討されるか、試験によって確かめられることをお勧めします。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常的な取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点にご配慮をお願い致します。